

これまでの平和構築人材育成事業の実績

人材育成のノウハウや知の蓄積を活かし 世界の平和構築に貢献

平和構築人材育成事業は、平和構築分野の人材育成・研究・知的貢献の拠点となるべく、平成19年度に外務省が立ち上げました。以来3ヶ年にわたって、本分野での活躍を目指す多くの修了生を、アジアやアフリカをはじめ世界の平和構築の現場に送り出しています。

4年目にあたる今年も、本事業は充実した成果を上げることができました。

まず、事業開始以来4年にわたって実施されており、本事業のメインコースにあたる「本コース」では、「国内研修」「海外実務研修」「キャリア構築支援」の3つを柱として、「理論と実務」という平和構築現場では欠かせない要素をカバーするプログラムを設定しました。研修員には、国連ボランティアとしての海外実務研修や本分野での就職を通して、今後大いに平和構築分野に貢献することが期待されています。

今年度で2年目となる「平和構築基礎セミナー」は、平和構築に関心を有する幅広い層を対象に実施されました。平和構築

の概念や活動を体系的に学べる内容は、今年度の受講者からも高い評価を得ています。

「平和構築文民専門家コース」は、NGO職員や公務員など、現在の職務で平和構築の現場に関わる具体的な可能性のある方々を対象とした新設コースです。研修員は約2週間かけて、現場での実践に役立つスキルを集中して学びました。

また、今年度は海外の平和構築関連のワークショップや会議にHPC職員が招聘される機会も増加しました。本事業は、日本が世界の平和と発展に貢献し、国際社会で責任ある立場を担っていくための試みの一つと言えますが、今年度のようなHPC職員が招聘された実績からも、4年目を迎える本事業の成果が国際的に高く評価されていることがうかがえます。

これまでの事業を通して、平和構築分野の人材育成のノウハウや本分野に関する知の蓄積がなされてきました。この成果は、今後日本とアジアからの世界の平和構築への貢献に大きく資することが期待されます。



平成19年度 (2007年4月～2008年3月)

6月12日 平成19(2007)年度事業開始

6月～7月 広島、東京、大阪、ニューヨーク、ロンドンなど9カ所でセミナー、シンポジウム、勉強会などとともに事業説明会を実施

9月15日 国内研修開講式(於:ひろしま国際プラザ)

特別講演: 大島賢三前国連日本政府常駐代表・特命全権大使、キャロライン・マカスキー国連平和構築支援事務局長



9月29日 公開シンポジウム「いま平和のために何ができるかー広島、日本、アジアから」(於:広島国際会議場)開催

10月28日 国内研修終了



10月31日 公開シンポジウム「平和構築を担う文民の育成と派遣に向けてー現場の新たな課題に対応するー」(於:国連大学ビル)開催

11月1日 研修員が海外実務研修に順次出発

3月21日 海外実務研修修了報告会(於:キャンパスインノベーションセンター東京)



平成20年度 (2008年4月～2009年3月)

4月24日 平成20(2008)年度事業開始

5月～6月 東京、大阪、イギリスなど6カ所で事業説明会を実施

7月21日～24日 HPCと国連平和構築支援事務局(PBSO)共催の平和構築 Community of Practice ワークショップを広島で開催



8月25日 平成20(2008)年度事業研修開講式(於:国連大学ビル)HPC研修員が福田康夫内閣総理大臣(当時)を表彰訪問
10月3日 国内研修終了



10月4日 研修員が海外実務研修に順次出発

10月～2月 東京など3カ所で事業説明会を実施

3月20日～21日 公開シンポジウム・ワークショップ「平和を担う人をつくる」(於:広島国際会議場)

3月23日 海外実務研修修了報告会(於:国連大学ビル)



3月24日 国際セミナー「平和と人材育成に対する日本の貢献:『平和構築分野の人材育成のためのパイロット事業』の総括と将来に向けた課題及び展望」(於:国連大学ビル)開催

平成21年度 (2009年4月～2010年3月)

6月19日 平成21(2009)年度事業開始

7月～8月 東京、大阪、ニューヨーク、ヨーロッパなど14カ所で事業説明会を実施

8月17日～21日 「平和構築基礎セミナー」を5日間にわたって開催し、33名が受講(於:国連大学)

8月28日 東ティモール防衛治安省下にあるコミュニティ紛争予防のための国家局(National Directorate for Prevention of Community Conflicts)との共催で「コミュニティレベルの平和構築と紛争予防に関する専門家会合」を開催(於:東ティモール・ディリ)



10月26日～29日 米國務省S/CRS(The State Department's Office of the Coordinator for Reconstruction and Stabilization)がカナダ外務省START(The Stabilization and Reconstruction Task Force)、英国外務省SU(Stabilization Unit)と共催した合同ワークショップ「復興、安定化、平和構築のためのワシントン・ワークショップ」、および、これに連動して米国防軍PKSOI(Peacekeeping and Stability Operations Institute)がS/CRSなどの諸機関と連携して実施した「安定化実務訓練と教育のためのワークショップ」に、篠田英朗事務局長が招聘を受けて参加。HPC事業紹介を中心とした内容のプレゼンテーションも行った。[於:カナダ大使館、国防大学(ワシントンD.C.)]

11月6日 「本コース」開講式(於:国連大学ビル エリザベス・ローズ・ホール(東京)) 開講式には武正公一外務副大

臣、フラビア・パンシエリUNV事務局長を迎えた。その後、パンシエリ事務局長とピースビルダーズの伊勢崎賢治代表理事、HPCの篠田英朗事務局長らが会談を行った。

12月7日～11日 プリパレーション・ウィークI:海外実務研修準備

12月11日 本コースコア研修修了式(於:アステールプラザ(広島))

12月14日～18日 プリパレーション・ウィークII:HPCキャリア構築ワークショップ(於:国連大学ビル)

1月6日 「シニア専門家向けコース」開講式(於:国連大学ビル エリザベス・ローズ・ホール(東京)) 開講式には武正公一外務副大臣を迎え、フラビア・パンシエリUNV事務局長からのメッセージが代読された。

2月12日 特別講演:アリ・アーメド・ジャマ(Ali Ahmed Jama)ソマリア共和国「外務大臣」

シニア専門家向けコースコア研修修了式(於:ひろしま国際プラザ(東広島))

2月15日-19日 シニア専門家向けコースプリパレーション・ウィーク:海外派遣準備(於:国連大学ビル)

2月22日-24日 シンポジウム「Building Civilian Peacebuilders

～日本のアフガニスタン支援、そして世界へ～」および専門家会合(於:海運ビル(東京))

2月 海外実務研修・海外派遣:研修員が順次出発



過去4年間の事業を振り返って

平成22年度事業を終えた時点で、平和構築人材育成事業は、4年目の活動を終えたことになります。私自身は、立ち上げ時から、事業実施責任者として関わってきました。4年間の中で、外務省からの委託業務として行う事業中核部分は、時に微妙に、時に大きく変化してきました。予算額も小さくなく、関係者・関係団体も多岐にわたるため、事務局長として組織運営面に費やした労力は小さくはありませんでした。

しかし、そもそも本事業に携わる決意を固めたのは、平和構築の人材育成事業は、平和構築に専門的な思い入れを持つ者が、責任を持って行っていくべきではないかと思ったからです。その思いが

あったからこそ、これまで運営面の諸々の課題に対処することができたのだらうと感じています。

本事業を通じて、すでに数多くの若手専門家たちが、平和構築のキャリアに巣立っていきました。修了生の努力のおかげで、キャリア構築支援を目指す本事業が作り上げた世界大の人的ネットワークは、内外の高い評価をいただきながら、充実・拡大しています。相互刺激と切磋琢磨を続ける修了生=ピースビルダーズたちのコミュニティこそが、事業に加わった者たち全員にとつての最も素晴らしい本事業の財産です。

Shinobu Shimoda



篠田 英朗

広島平和構築人材育成センター(HPC)事務局長
NPO法人ピースビルダーズ理事
広島大学准教授